

墨田区立図書館における地域資料の扱い

■地域資料とは

- ・「墨田区立図書館資料選定基準」より抜粋

IV 地域資料

1 通則

- (1) 墨田区を中心とした地域の歴史・文化を伝えていくため、地域資料を収集する。
- (2) 地域資料は、墨田区、東京都、隣接区の行政機関が発行する行政資料と前述の地域に係る郷土資料から構成する。
- (3) 墨田区に関する地域資料は、図書に限らず、雑誌、新聞、パンフレット類、視聴覚資料等あらゆる形態の種類を収集する。

2 選定基準

(1) 行政資料

- ①墨田区及び墨田区に関連する団体が発行する資料を収集する。
- ②東京都が発行する資料を収集する。
- ③隣接区（江東区、足立区、葛飾区、江戸川区、台東区、荒川区、中央区）が発行する資料を収集する。

(2) 郷土資料

- ①墨田区の地域に関する資料を積極的に収集する。
- ②墨田区にゆかりのある人物の資料を積極的に収集する。
- ③墨田区の周辺地域及び東京都に関する知識、情報で資料的価値のあるものを収集する。

■所蔵状況

- ・行政資料（約 14,000 点）
- ・郷土資料（約 12,000 点）

■図書館ホームページ「地域資料」

- ・地域写真ギャラリー
かつて図書館が寄贈を受け、著作権処理済の約 250 枚の写真を公開中
- ・地域資料検索、新着案内
上記の「行政資料」「郷土資料」などを検索可能。新着案内は最近の受入資料を表示
- ・すみだゆかりの人物
図書館 HP「お知らせ」に掲載中（現在 17 名）。今後、「地域資料」HP にコンテンツ化予定
- ・特別資料展示『本所賀川記念館の歴史』など
図書館 HP「お知らせ」に掲載中。今年度ひきふね図書館で行った地域に関する展示の紹介